



英国コルテック社製コレーターは、日本国内では、(株)笹岡工業が輸入販売し、アフターサービスを提供します。

英国コルテック吸引給紙式コレーターの基本性能

ステーションの設定：

用紙サイズの調整は、側方と後方の磁石式ストッパーの移動により数秒で完了。吸引カップもつまみネジで簡単にセット。

エアブローによる用紙分離：

上の用紙の間に空気を入れて分離し、吸引ヘッドが用紙を押して、くっついている用紙を離します。大容量コンプレッサーの使用がこれらの特徴を引き出します。

コンベヤによるセットの搬送：

横置きコレーターの利点は、オペレーターが丁合のプロセスを通じて用紙の動きを目視できることです。

印刷面には吸引カップしか接触しないため、他の丁合方法では傷がつく用紙の丁合に最適です。

コンベヤノックアップ：

コンベヤには、用紙が1枚加わるごとにセットを揃える自動ノックアップベルトが備わっています。セットがきれいに揃うので、その後のインラインによる加工がしやすくなります。

用紙積載：

用紙サイズと検知器をセットすれば、直ちに丁合を開始できます。機械を停止することなく、用紙の積載を簡単安全に行えるので、最高の生産性を達成できます。

検知器：

電気機械式または超音波式（あるいはその両方）の給紙ミス・重送検知器を選べます。両方式とも、一回の制御で、すべてのステーションを瞬時に設定できます。

扱える用紙の種類：

コルテック社のコレーターは薄い紙から厚いボール紙や折り畳んだものまで幅広い種類の用紙の丁合に最適です。



Optional Extras for multiple applications

コルテック吸引給紙式コレクターのオプション機能

高積み式給紙台：

深さは500ミリ。運転中でも容易に用紙を補充できます。

コルテック社だけの特徴として、後にこの給紙台を加えることもできます



十字形交差式ジョガー：

丁合後の各々のセットを分離する十字形交差式の速度可変式のジョガー。高さや傾き、振動が変更されます。



排紙搬送コンベヤ (EDC)：

ジョガーに代わり省力化を図ります。コンベヤはいくつか区切られて、おろすまでに合わせて560ミリの厚さまで排紙することができます。EDCは運転中であっても、おろす作業が可能であり、とりわけ10基以上のステーションがある場合に必要なオペレーターの数を減らします。



コンピュータープログラミング：

丁合作業の完全自動起動・停止が可能。また、給紙ミス自動修正や、どのステーションからであっても複数枚給紙が可能。



スティッチング・テーピング・カッティング：

Multipikノート加工機は、一つの耐久性スティッチング・ヘッドで20目まで綴じ合わせることができます。また、オプションでノートの背にテープを貼ったり、必要な寸法にカッティングすることができます。扱えるノートの厚さは、2～20ミリです。



丁付け：

丁合中に、正確な丁付けをすることができます。丁付けヘッドは、インクがスムーズになじむようにローラーが4個、備わっています

お問い合わせ、ご用命は下記連絡先までお気軽にご連絡ください。